

令和7年3月17日

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の
開業時期に関する見通しの公表を受けて

市長コメント

有識者会議の報告書で、現時点では、北海道新幹線札幌延伸の開業が概ね2038年度末頃となる見通しが示されました。

これまで、有識者会議において様々な検討がなされた上での結果と認識しております。

新幹線の開業効果は、札幌延伸によって初めて発揮されることから、早期開業について地域一体となり要望してきたことを踏まえ、残念に感じております。

今後、新たな開業時期を見据え、ハード・ソフト両面の取組スケジュールを見直すとともに、新駅周辺の魅力づくりなど、開業延期により生じる時間を活用した議論も深めてまいりたいと考えております。

鉄道・運輸機構には、引き続き、安全に十分留意し、着実に工事を進めていただくよう要望していきます。

また、国には、資材価格や人件費の上昇により、事業費の増加が懸念されることから、地方負担の軽減等について要望していきたいと考えております。

小樽市長 迫 俊哉